

令和 7 年度浜町公民館事業計画

1. 地域の状況

浜町公民館管区は船橋市の東南部に位置し、面積はおよそ 3.5 km²で、その大部分が埋立地である。また、管区内の人口は令和 7 年 4 月 1 日現在で 15,118 人である。地区の約 4 分の 1 が住宅地、その他は大型ショッピングセンター・競馬場・工場・港湾用地と多種多様である。さらには大型高層マンションがあり、比較的若い世代の居住者が多いが、一方では、戸建てや UR の団地などの住宅は古くからの居住者で高齢化が進んでいる。

2. 地域の課題

- (1) 現在、若い世代が多い地区（60 歳未満が占める割合が市全体と比べ約 5 % 高い）となっているため、地域での子育て支援体制や若い世代を含めて連携できる体制の整備が必要である。
- (2) 比較的新しい居住者と古くからの居住者が混在しており、相互の連帯感が低い傾向にあるため、様々な方の相互交流、町会・自治会、各関係団体との連携が必要である。
- (3) 高齢化率は船橋市内では低い方ではあるが、徐々に高齢化がすすむとみられることから高齢者の心身の健康維持への支援が必要である。
- (4) 海に隣接している地域で、住宅地の他、商業施設や工場など多様な面をもつ立地を街づくりに活かすよう考える必要がある。

3. 重点目標

- (1) 青少年対象の事業は、学校や地域、青少年関係団体等と連携・協力を図り、青少年の健全育成と青少年教育の充実に努める。また、子供の発達・成長などその段階に応じた学習機会を提供するとともに子育てを支援し、住民相互の交流をはかる。
- (2) 若い世代が利用したくなる公民館づくりを目指し、新たな公民館利用者の拡大を図る。また健康・教養・趣味など幅広い学習機会を提供し、年齢・性別・国籍を問わない多様な参加者同士の交流をはかる。
- (3) 高齢者を対象に生きがいづくり、仲間づくりの場となる機会を提供するとともに、認知症予防、介護予防の為に心と身体をケアする学習プログラムを提供する。
- (4) 豊富な教育資源（船橋大神宮・東京湾・船橋親水公園等）の活用や、地域団体と連携・協力し地域活性化を図る。また、「船橋の海」を活かした街づくりを目指す。
- (5) 浜町公民館利用サークル連絡会と連携し、利用団体間の交流を促進し活動を支援する。また、町会・自治会等、各関係機関や各種団体等と連携・協力し、地域の交流を推進し、文化祭・子供祭りなど規模の大きい事業では、多様な方々が参加・交流出来るよう広い周知を図る。
- (6) 地域の方が一息つきたい時、誰かと話したい時などに気楽に立ち寄れる、開かれた公民館を目指す。